



『赤石岳中腹より荒川前岳を望む』

井川と川根をつなぐ

いかわね新聞

No.12



南アルプス ユネスコエコパーク 登録5周年



2014年6月、静岡市葵区井川と川根本町全域（「いかわね」を含む、静岡、山梨、長野の3県10市町村にまたがる「南アルプス」とその麓の地域が、ユネスコエコパークに登録されました。ユネスコエコパークとは、世界遺産の登録などを行っているユネスコによって登録されるもので、「自然と人との共生」が重要なテーマとなっています。貴重な動植物が生息する3000m級の南アルプスの豊かな自然と、その恵みを活かした人々の暮らし。これらが世界に認められ、ユネスコエコパークに登録されています。登録以降、これまで以上に、南アルプスの豊かで貴重な自然やいかわねに住む人々の暮らしが注目されるようになってきました。

登録から現在までに、いかわねの発展や南アルプスの自然保護のために様々な取組が行われてきました。地域の人々と行政、学生、ボランティア、民間企業など多種多様な人々が連携して、いかわね、南アルプスのために力を合わせ、取組を続けていくことは、日々、目まぐるしく変化する時代を過ごす中でとても大切なことです。

夏が訪れ、南アルプスは本格的な登山シーズンとなり、いかわねではお祭りやレジャーが楽しめるイベントが催されます。ユネスコエコパークに登録されて5周年の今年も、南アルプスの山々や地域の人々の暮らしや文化などたくさん魅力を満喫してみませんか。



素材の甘さを楽しむ とうもろこしプリン

井川西山平地区の農林産物加工センター「アルプスの里」では、とうもろこしプリンを販売しています。砂糖は一切使わず井川で獲れたとうもろこしの甘みを活かして作られた自慢の一品です。是非一度味わってみてください。

問合せ:アルプスの里 054-260-2573

夏祭りの打ち上げ花火

井川・田代の夏祭りの最後を飾るのが、大迫力の花火です。湖から打ち上げられる花火は、間近で見られて音も光も圧巻!! 井川に住む人、帰省した家族、みんなが揃って空を見上げるから、楽しさもいっぱい! 短い夏の風物詩です。

問合せ:井川観光協会 054-260-2377



夏の青空の下、 湖でのカヤック体験はいかが?

長島ダム・接岨湖の湖面から雄大な自然を満喫できますよ。カヤックで沢まで行って水遊びするのも、夏ならではの。初心者や小さなお子さん(満3歳~)も楽しめます。

問合せ:エコティかわね 0547-58-7000



夏だ!! 南アルプス ユネスコエコパークで 楽しもう♪

南アルプスから流れる大井川の川面から、涼風がふわりと吹き抜ける夏のいかわね。たくさんの自然に囲まれながら、ここでしか味わえない楽しみがあります。ユネスコエコパークに登録されているいかわねに暮らす人たちに、夏のイチオシを教えてくださいました。

川根紅茶のグラツタケツカ

道の駅「フォーレなかかわね茶茗館」の夏季限定メニュー「川根紅茶のグラツタケツカ」。香り豊かな川根産紅茶をゆっくり抽出して凍らせた、甘さ控えめの大人のかき氷です。

問合せ:フォーレなかかわね茶茗館 0547-56-2100



いかわねに住む登山ガイドからおすすめの山をご紹介します!

いかわ 登山ガイドと山で感動しませんか



滝浪大悟さん

こんにちは、公益社団法人日本山岳ガイド協会認定、井川在住登山ガイドの滝浪大悟です。井川には南アルプスをはじめ、素敵な山が沢山あります。そんな中、気軽に登れ、素敵な景色が見られる山を紹介します。皆さんも存じかと思いますが、「山伏」です。百畳平から登れば、往復で3時間程度、井川峠から

ですと、7時間程度の登山が楽しめます。また、頂上付近にはヤナギランが群生しており、7~8月にムラサキ色の花を咲かせます。天気が良ければ、山頂から富士山や南アルプスを遠望できます。そんな山伏、長い行程ではありますが、井川峠からは是非、登ってみてください。自然のままの素敵な森が広がっています。



「標高2,014mの山伏山頂」

かわね 名称も場所もミステリアスな「ウツナシ峠」



「沢口山山頂直下の大ミズナラ」

私のお勧めは、山犬段から寸又峡温泉に下るウツナシ峠縦走コースです。標高差が900mもあり、大井川流域の森の魅力全てを味わえるといっても過言ではありません。八丁段、板取山、天水、沢口山の各ピークの眺望。周囲3.85mの大ブナ。そして目玉は、沢口山の山頂直下の大ミズナラ。周囲6.5mを誇る自然木は大井

川流域でも希少で、まさに山の主、守り神。威厳を感じずにはいられません。森好きな人は必見のこの大木には、寸又峡温泉からでも約3時間で出会えます。満足の森歩きの後、待っているのは美女づくりの湯。寸又峡の温泉宿でくつろぐのも良案。私も年4~5回は歩く、他には無いお勧めコースです。



松本匠さん

秋も楽しもう! 「井川マウンテンマラソン」を10月27日(日)初開催!

問合せ:井川マウンテンマラソン実行委員会
054-260-2377

井川で35回続いた「もみじマラソン」をリニューアルし、「井川マウンテンマラソン」を初開催します。井川自然の家を出発し、田代オートキャンプ場まで自然の中を駆けぬけます。「自然に感謝、人々に感謝、感じる幸せ」をコンセプトにした山村都市交流イベントで、前日には井川出身の山岳ランナーの望月将悟さん

による講演会と夕食交流会、当日にはゴール地点での地元住民によるおもてなし等、紅葉期の井川を更に盛り上げる大きな行事になりそうです。南アルプスの山々に囲まれ、森の空気を浴びながら、井川の魅力と雄大な自然を楽しめるマウンテンマラソンです。車で通りすぎる景観とは一味違う井川をお楽しみください。



コースを走る山岳ランナーの望月将悟さん

川根本町伝統文化伝承館

「時愛〜ときあ〜」が完成しました!

雄大な南アルプス
の麓、いかわね地域では、
神楽や太鼓などの
様々な伝統芸能が、
地元の皆さんの手に
よって受け継がれて
きました。



こうした地域の宝
のほかに更衣室や会議室
なども備えており、正面
のガラス戸を開くことで
屋外を客席とするス
テージとして使用する
こともできます。



空調を完備した練習場室内

伝統文化交流会を開催します!

川根本町では、「時
愛〜ときあ〜」の開館
を記念するとともに、
伝統芸能の担い手の皆
さん同士の相互交流の
促進を目的として、
「伝統文化交流会」の



梅津神楽



赤石太鼓



徳山の盆踊(鹿ん舞)



井川神楽

開催を予定しています。
いかわね地域や山梨
県早川町(南アルプス
ユネスコエコパーク構
成市町村)、大井川流
域の保存会の皆さんが
「時愛〜ときあ〜」に
集い、それぞれの地域
に伝わる伝統芸能を
披露します。

※詳細については、7月上旬ごろに川根本町のHPに掲載予定です。

【日時】令和元年9月7日(土)

【場所】川根本町伝統文化伝承館「時愛」(川根本町青部55-1)

【内容(予定)】伝統芸能の披露、意見交換会、町内特産品の物販

【出演(予定)】[川根本町]梅津神楽、田代神楽、徳山神楽、徳山の盆踊、赤石太鼓/[静岡市]井川神楽/[山梨県早川町]白鳳太鼓/[島田市]笹間神楽、川越し太鼓/[牧之原市]榛原太鼓

【問合せ】川根本町教育委員会社会教育課 電話0547-58-7080

林さんは、京都府宇治市の出身で、大学卒業後は愛媛県の会社に勤務していましたが、伝統工芸など「ものづくり」の仕事に関わりたという思いから、会社を退職し井川地区の地域おこし協力隊(※)に昨年5月に着任しました。

「井川メンパの保存と伝承」をテーマに、昨年の7月から、静岡市街地に在住のメンパ職人のもとで、メンパ製作を



井川メンパの製作に取り組む林さん

いかわねの人々 Vol.12 林 隆太郎さん (井川)

学んでいます。
これまでの1年間で
漆塗り以外の工程を習得し、今後は漆芸の知識と技術の習得を重点に活動を続けていくとのこと。
将来は井川地区において、職人として独立・起業することを目標にしています。『井川メンパの保存と伝承』には、自分が職人になるだけでは達成とは言えない。」と林さん。「後世に職人を残していけるような仕組み作りにも取り組んでいきたい。」と思いを語ります。
井川メンパは、天然漆の美しい光沢が最大の特長で、現代の弁当箱にはない雰囲気と古い歴史や伝統をもつ道具として、非常に注目されています。そんな井川メンパのために注力する林さんの作品とこれからの取組に注目です!

※地域おこし協力隊
都道府県から山間部等に生活の拠点を移した方を、自治体が「協力隊員」として委嘱する制度です。最大3年間の任期の中で、地域ブランドの開発などを行いながら、地域への移住・定住を図ります。

「てかり」 もりびと 光岳の守人、最後の夏

川根本町の最高峰、標高2592mの光岳。夏山シーズンの間、山頂近く



にある光岳小屋で管理人を務めるのが、原田 臣久さん・恵久子さん夫妻です。

原田さん夫妻は、昭和55年から40年間にわたって、山小屋の管理や登山者の食事の準備、周辺の登山道の整備などを担ってきました。臣久さんは、光岳の特徴について「南アルプスの他の山に比べると標高が低いので、樹林などの緑がとても豊か。山小屋

付近は眺望が広々と開けていて、富士山や聖岳、赤石岳の山々が見渡せることも魅力」と笑顔で話します。また、光岳を訪れる登山者については

「管理人を始めた頃と比べて、特にここ数年は、若い人たちも多く登ってきてくれるようになりました。南アルプスの良さが、段々と認知されてきているのかな」と、その変化について教えてくれました。今シーズンをもって、管理人を引退する予定の原田さん夫妻。



「これまでと同じように、この夏もけが人や急病人を出すことなく、お客さんを山小屋から見送りたい。多くの方に、光岳の魅力を体感してもらえれば」と話しました。

2019 7月~ いかわねの イベントカレンダー

7月	6日(土)	かわね	南アルプス寸又峡口山開き
	7日(日)	いかわ	リバウェル井川ヤナギラン祭り
	14日(日)	かわね	平谷の流したい(瀬平地区)
	16日(火)	いかわ	南アルプス山開き
8月	20日(土)	いかわ	リバウェル井川夏スキーOPEN
	11日(日)	いかわ	リバウェル井川大流しそめん(予備日18日(日))
	15日(木)	かわね	徳山の盆踊り
	15日(木)	いかわ	井川夏祭り
10月	16日(金)	かわね	百八たい(下長尾地区)
	26日(月)	いかわ	二十六夜祭(田代地区)
	13日(日)	かわね	徳山神楽
	15日(火)~	かわね	寸又峡 和紙のあかり展
11月	26日(土)	かわね	奥大井もみじ祭(寸又峡)
	26日(土)	いかわ	井川大仏例祭
	27日(日)	いかわ	第10回井川マウンテンマラソン
	3日(日)	かわね	川根本町産業文化祭
11月	3日(日)	いかわ	井川ダム祭り
	9日(土)	かわね	奥大井ふるさと祭り(千頭)

※予定は変更される場合があります。詳しくは下記までお気軽にお問合せください。
井川観光協会 ☎054-260-2377 川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

いかわ

井川湖上音楽祭り

井川湖渡船の船上で、ミニコンサートを開催！井川の神楽笛や、フルート、サクソ、歌唱等、井川に縁のある演奏者を中心に、日替わりで演奏を楽しめます。暑い夏でも、湖上をわたる風はひんやりとして最高！夏山の景色とともに、音楽にひたるゆったりした時間をお過ごしください。

日にち: 8月10日(土)、11日(日)、12日(月祝)、17日(土)、18日(日)
時間: 11時~15時 ※雨天決行、荒天中止
開催場所: 井川本村渡船場(静岡市葵区井川670-1)
参加費: 無料 一日3便、各便18名まで、当日先着順
問合せ: 静岡市役所井川支所 054-260-2211

かわね

夏の空色を染める 藍の生葉染め

藍の生葉の緑色が、魔法のようにインディゴブルーに変わり、夏の空に溶け込む瞬間。その感動を味わってみませんか？手織りスカーフを、夏空の色に染めましょう。マクロビオティックのランチ体験つきです。

日にち: 8月18日(日)
時間: 10時~15時 ※雨天決行、荒天中止
開催場所: 夢家(川根本町東藤川1711-2)
体験料: 6,480円(消費税、保険料、マクロビランチ体験、講師料、材料費込)
対象: 小学生以上 定員: 10名(最少催行5名)
問合せ: エコティかわね 0547-58-7000

これ知ってる?

おすすめイベント

いかわね新聞第12号 2019年7月1日発行(年2回発行)
発行: 南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会
〒420-8602 静岡市葵区追手町5の1 静岡市環境創造課内
TEL 054(221)1357

【会員】静岡森林管理署、天竜森林管理署、静岡県、静岡市、川根本町、(株)特種東海オレスト、中部電力株静岡水力センター、しずくジャストライン株、川根本町森林レクリエーション推進協議会、自然公園指導員【協力】井川観光協会、川根本町まちづくり観光協会、南アルプス・井川エコツアーリズム推進協議会、一般社団法人エコティかわね

【会の紹介】南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会は、南アルプス周辺地域の自然環境の保全と文化の継承を図り、その持続可能な利活用を推進することを目的とした協議会です。※この新聞では、川根本町の情報を「かわね」と表記しています。